

工作会活動記録 (R2年11月) 報告書

報告者：3班 石堂 純子

行事名	工作会研修 「クリスマスリース&トムテ」
	2020年 11月18日 9:30~12:00 天候：晴れ
場所	売布ぶらざこむ1 3階 フリールーム
参加人員	MNC 会員 29名
参加者氏名	専任幹事 大地 (敬) 1班：仲谷・宮川・田中・高橋・香川・石原・橘・吉田・荒井・足立 (10名) 2班：木村・村上・沼田・澤井・村越・新宅 (6名) 3班：石堂・永田・松生・詠田・多田・青山・溝部・木茂・上条 (9名) 持ち帰り：1班 西島 2班 松田 3班 藤野 (3名) <div style="text-align: right;">合計 29名</div>
報告事項	<p>コロナ感染者数が全国的に増加傾向の11月でしたが、安全を第一に考え、実行しました。一人に一つの机というソーシャルディスタンスをとり、窓を開けての状況で行いました。もちろん消毒、検温のチェックをしっかりとさせていただきました。先月の活動よりもかなり広々とした感じで工作をすることができました。</p> <p>今月は「クリスマスリース&amp;トムテ」ということで、いろいろな飾りの中に、フィンランドのこびとの妖精トムテを飾ってもらいました。可愛い妖精がリースの中にあることで、いつもと違ったリースの雰囲気がありました。(写真をご覧ください!!)</p> <p>トムテは3体作っていただきました。一番難しかったのは、手足のひもを穴の中に埋め込むことでした。穴にボンドを入れて、ひもの先を爪楊枝か目うちかで押し込むのですが、穴にあるボンドが邪魔をして入りにくかったようです。ひもの糸を押し込んでその後爪楊枝か目打ちをねじるようにして抜くと、結構うまくひもが穴に治まったように思います。約2時間ほどの活動でしたが、ほとんどの方がトムテ制作に時間を費やされていました。可愛いトムテがいっぱいできました。</p> <p>一方、リースの装飾については、さすが、皆さんは慣れておられて、てきぱきとできていました。うれしかったのは、たくさんの方が協力的に動いてくださり、装飾用の品をいろいろと持参してくださったことです。我が班からも、チャイニーズホーリーやローズマリー、オタフクナンテン、ナンキンハゼ、マテバシィのドングリや枝付き殻斗、クヌギの殻斗、月桂樹の葉、柊ナンテンの葉などなど、たくさん種類があつまりました。専任の大地さんもいろいろと準備してくださり、サルトリイバラなども飾りに使うことができました。また、松生さんは「時間的に余裕があったから」とドングリでサンタさんや雪だるまなど作って持ってきておられました。また、去年の12月の作品にあったトナカイも荒井さんが持参して下さっていたので、楽しい飾りがいっぱいできました。</p>
連絡事項	<p>・ 次回の活動は、12月9日(水) 干支工作です。</p> <p>コロナの影響もありますので、大地さんからの連絡をお待ち下さい。参加の有無を必ず連絡してください。</p>

# 11月工作研修会写真集

受付・会場風景・・・健康チェックよーし！！

間隔、開いてまーす！！



木の実がたくさん集まりました！ 皆さん、たくさん持ってきていただきありがとうございました。

作品・・・家でもがんばって完成させました！



## 工作実習風景

家でも作ってきましたよ！



バッチリできてますよ



こうすればうまくできるわ  
これぐらい朝飯前よ！！



見本を見ながら必死です！



